事後評価調書

I 事業概要							
事 業 名 交通安全施設等整備事業(交差点改良工事)							
地	, 区名	一般県道 給父西枇杷島線					
事	業箇所	所 あま市甚目寺					
事業のあ らまし		本路線は、あま市(旧甚目寺町)を東西に横断する幹線道路であり、付近に名古屋第二環状自動車道の甚目寺北ICがあることから、自動車交通量が多く、大型車混入率も高い。また、近隣にはあま市役所甚目寺庁舎などの公共施設、あま市立甚目寺東小学校などの学校施設があり、自転車及び歩行者の往来も多い。しかしながら、当該交差点には右折帯がないことから、朝夕のラッシュ時には渋滞が発生するとともに、交通事故も発生している。 そこで、交差点改良(右折帯の設置)を行うとともに、歩道を3mに拡幅して自転車及び歩行者の安全を確保することにより、交通の円滑化と事故防止を図るものである。					
【達成(主要)目標】							
事業費		事業費					
		1. 19 億円 ■工事費 0. 74 億円、■用補費 0. 45 億円、■その他 0. 00 億円					
事	業期間	採択年度 平成 18 年度 着工年度 平成 18 年度 完成年度 平成 20 年度					
交差点改良工事(右折帯の設置) L=240m 事業内容							
I	評価	Table D Harma					
1) 主要 が 成		達 主要目標を達成することが出来た。 【達成状況に対する評価】 交通事故件数の減少 H15~H17 死傷事故 4 件 → H21~H23 死傷事故 2 件 H15~H17 死亡事故 0 件 → H21~H23 死亡事故 0 件 安全な歩行空間の確保					
況) 達 特になし						
成状況 【達成状況に対する評価】							
特になし							
Ⅲ 対応方針							
今後の事後 価の必要性		主要目標が概ね達成でき、今後の事業評価は必要ない。 評					
改善措置の必 要性							
同種事業に反映すべき事項							